

# データブック

O C T



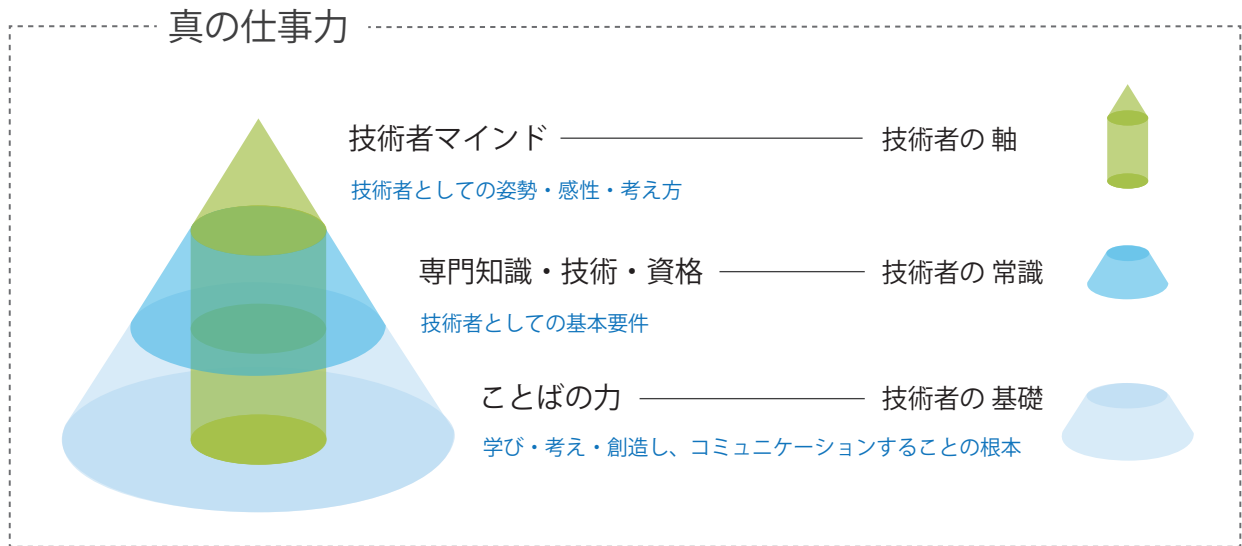
大阪工業技術専門学校  
OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

# INDEX

教育方針	01
ディプロマポリシー	01
学科の方針	03
ロボット・機械学科	03
(Ⅰ部) 建築学科	03
インテリアデザイン学科	03
大工技能学科	03
建築設計学科	04
(Ⅱ部) 建築学科	04
建築士専科	04
授業科目	05
ロボット・機械学科	05
(Ⅰ部) 建築学科	06
インテリアデザイン学科	07
大工技能学科	08
建築設計学科	09
(Ⅱ部) 建築学科	10
建築士専科	11
時間割	12
ロボット・機械学科	12
(Ⅰ部) 建築学科	12
インテリアデザイン学科	12
大工技能学科	12
建築設計学科	13
(Ⅱ部) 建築学科	13
建築士専科	13

## 教育方針

本校は、専門知識・技術の修得、資格の取得はもちろんのこと、学び・考え・創造し・コミュニケーションすることの根本である「ことばの力」を強化し、それを基礎として技術者の姿勢・感性・考え方である「技術者マインド」を自身の軸として身につけた「真の仕事力」を育成する。



## ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

本校では、「真の仕事力」に関わる以下の能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した者に対して卒業を認定する。

### 技術者マインド

「技術者マインド」とは、優秀な技術者が持っている基本的な姿勢や感性、考え方などを総称する。それは頭だけでなく身体もつかいながら考え、人やモノとの関わり方などを心得た、広く技術者として必要なマインドといえ、これは技術者としてだけでなく、社会で活躍するためにも必要な要件である。

#### 1. 技術者の姿勢

専門知識や技術の習得だけでなく、整理整頓・モノをきっちりそろえる習慣、モノを丁寧に扱うこと、時間厳守・納期を守ること、ルール・マナーを守ることなどの技術者としての基本姿勢を身につけている。またそうした技術者の姿勢が大切であると理解している。

#### 2. 自分を知る

自分を知ること、学ぶべきこと、鍛えるべきことや進路など自分の将来像や目標をリアルに描くことができる（自己分析マップ）。また自分の感性や思考・行動を正確に知ることは、人の気持ちや考え方を理解する基点であることを理解している。

### 3. 相手を知る

人のためにモノやコトを生み出すために、価値観や感性の違う様々な人たちの考えや要望を知ろうとする姿勢が身につけており、相手を知り・共感することができなければ良いモノやコトはつくれないことを理解している。

### 4. 世界を知る

専門知識や技術を単純に知るだけでなく、モノの性質や可能性、コトの意義や背景、本質を知り、広く世界のしくみを知る姿勢が身につけている。そうした姿勢から、将来の職業と関わる業界の姿を思い込みでなくリアリティをもって知ること（業界マップ）が、より良い進路選択になることを理解している。

### 5. 頭と身体で創造する

頭だけで考えてもより良い創造はできないことを理解しており、しっかりとした知識・技術を基礎に、創造する環境を整え、頭だけでなく身体もつかいながら試行錯誤し、人とのコミュニケーションからアイデアを形にできることを理解している。

## ことばの力

思考力・判断力・創造力・プレゼンテーション力・コミュニケーション力などの根本には、「ことばの力」があることを理解しており、以下の「ことばの力」の基本を身につけている。さらに今後も「ことばの力」を研鑽していく意欲がある。

1. 基本的なことばの力（基本文書の読解、正しい慣用による作文、基本語彙力）
2. 専門知識・技術を学ぶためのことばの力（専門の語彙力、専門書の読解力）
3. 社会人として通用することばの力（ビジネス文書の読み書き、ビジネス会話）
4. 考えるためのことばの力（豊かな語彙力、文章の要点・意図の把握力、自己内対話）
5. コミュニケーションのことばの力（自分の考えの表現、相手の考えの理解、対話力）
6. 「ことばにできることで物事を理解できること」を理解（「ことばの力」の理解）

## 専門知識・技術・資格

「ことばの力」を基礎に、「技術者マインド」を軸に、技術者にとって必要な知識・技術の基本を身につけている。知識・技術を学ぶこと、資格を取得することはプロの技術者としてはあたりまえと考えており、最新の知識・技術にも常に興味を持ち、生涯にわたって学び続ける姿勢をもっている。

### 1. 専門知識

各専門分野で必要な知識の修得につとめており、知識が単なる情報の集積でなく自分自身のモノの考え方として活用され、知識のネットワークを今後も広げていく姿勢をもっている。

### 2. 技術

各専門分野で必要な技術の修得につとめており、その研鑽を続ける姿勢をもっている。それと同時に技術に対して常に批判的な視点を持っており、技術者としての必要な倫理観をもっている。

### 3. 資格

各専門分野で必要な資格の取得につとめている。しかし、資格取得のみを目的とせず、資格取得を通して上記の意味で知識・技術の強化につとめる姿勢をもっている。

## 学科の方針

### ロボット・機械学科

ロボット・機械学科は、ロボット・機械に関わる工業技術者として必要な知識・技術をバランスよく学びながら、段階を追って自身の専門性を定め、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。本学科は、明治 28（1895）年に機械製図の学校として創設された製図夜学館の本流であり、その誇りと精神を受け継ぎながら常に最新の工業技術教育を行ってきた。今日、分野横断的に技術融合は広範に進み、益々その流れは加速し、技術者に要求される専門領域も広がっている。そのような要求に応えるために、機械だけでなく電気・電子・情報など広い領域を学び、それを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができる人材となるよう教育を行う。

### （I部）建築学科

建築学科は、建築のプロとして必要な知識・技術をバランスよく学びながら、段階を追って自身の専門性を定め、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。その実現のために、学びを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう教育を行う。本学科は昭和 50（1975）年頃より他学科に先駆けて、「真の仕事力」を育成する教育をはじめている。設計製図では、「設計教育を通じて人間教育」のコンセプトのもと、設計の知識・技術だけでなく、プレゼンテーション力やコミュニケーション力・創造力・マネジメント（チーム）力を養う教育を行ってきた。それを広い意味での設計力ととらえ、その大切さを理解し・身につけ・強化しつづける意識を育成してきた。その意識を「設計マインド」とし、現在の「技術者マインド」「真の仕事力」に継承されている。

### インテリアデザイン学科

今日、日本ではフローからストックの時代へと変わり、新築よりもリフォームやリノベーションの需要が高まっておりインテリアデザインもリフォームなどを含めてこれまで以上に幅広い知識と技術が要求されるようになっている。インテリアデザイン学科は、建築およびインテリアデザインのプロとして必要な知識・技術をバランスよく学びながら、段階を追って自身の専門性を定め、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。その実現のために、学びを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう教育を行う。

### 大工技能学科

今日、建築生産の工業化が進み建材のほとんどが工場加工され、現場ではシステムに則って組み立てる作業が主流となり、生産の合理化と引き換えにもの本質をとらえたものづくりができる現場技術者が少なくなっている。大工技能学科は、建築のプロとして必要な知識・技術をバランスよく学びながら、大工技能を身につけることを通して、ものづくりの姿勢を身につけ、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。その実現のために、学びを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう教育を行う。

### 建築設計学科

建築設計学科は、社会人や大学・短大・専門学校卒生、その他高校卒業後、様々な経験をしてきた方々（リカレント生）を対象とする学科であり、建築設計を中心に建築のプロとして必要な知識・技術をバランスよく学びながら、段階を追って自身の専門性を定め、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。その実現のために、学びを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう教育を行う。

### (Ⅱ部) 建築学科

夜間に建築を学ぶ人たちのための学科であるⅡ部建築学科は、建築のプロとして必要な知識・技術をバランスよくかつ効率的に学び、業界で活躍しその発展に貢献できる人材の育成を目的とする。その実現のために、学びを深める中で知識・技術だけでなく「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう教育を行う。

### 建築士専科

建築士専科は、二級建築士資格試験の受験資格のある者を対象に、国家資格である二級建築士の免許取得とともに、社会や建設業界で必要とされる知識や技術の修得をするよう教育を行う。また、資格試験の合格のみを目指すのではなく、学びを深める中で「真の仕事力」を養い、主体的に意思決定と行動ができるよう厳しく教育を行う。

# 授業科目

## ロボット・機械学科

1年	分野	科目	週時間数		単位数
			前期	後期	
必修科目		基礎製図	4	4	4
		CAD実習Ⅰ	4	4	4
		製作実習基礎	8		4
	(小計)		16	8	12
選択必修科目	ロボット	製作実習Ⅰ		8	4
	電気機械	製作実習Ⅰ		8	4
	(小計)			8	4
選択科目		コンピュータ概論	2	2	4
		工業数理	2		2
		材料力学Ⅰ	2		2
		図学	2		2
		電気概論	4		4
		工業材料	2		2
		材料力学Ⅱ		2	2
		加工技術		2	2
		要素設計		2	2
		電子回路		2	2
		ソフトウェア概論		2	2
		テクニカルイラスト		2	2
		流体力学		2	2
	(小計)		14	16	30
キャリアデザインⅠ		2	2	4	
企業研修				(2)	
特別講座				(4)	
1年次合計		32	34	50	

進級条件
1年次必修科目 12単位
1年次選択必修科目 4単位
1年次選択科目の中から 20単位以上
総合計 36単位以上

\*一部変更することがある。

2年	分野	科目	週時間数		単位数	
			前期	後期		
必修科目		CAD実習Ⅱ	4	8	6	
		総合制作実習		4	2	
		卒業制作		(4)	2	
	(小計)		4	12	10	
選択必修科目	ロボット	製作実習Ⅱ	8	8	8	
	機械技能	製作実習Ⅱ	8	8	8	
	電気	製作実習Ⅱ	8	8	8	
(小計)		8	8	8		
選択科目		機械設計Ⅰ	4		4	
		センサ技術	2		2	
		プロダクトデザイン概論	4		4	
		CAD応用論	4		4	
		マイコン制御概論	2		2	
		ロボット概論	2		2	
		機械設計Ⅱ		4	4	
		熱力学		2	2	
		産業機械		2	2	
		機械力学		2	2	
		工業英語		2	2	
		(小計)		18	12	30
		キャリアデザインⅡ		2	2	4
	企業研修				(2)	
特別講座				(4)		
2年次合計		32	34	52		
1、2年次総合計		64	68	102		

卒業条件
2年次必修科目 10単位
2年次選択必修科目 8単位
1、2年次選択科目の中から合計 40単位以上
キャリアデザインⅠ又はⅡのいずれか 4単位必修
総合計 78単位以上

(I部) 建築学科

1年次	分野	科目名	週時間数		単位数		
			前期	後期			
専 門 科 目	必修科目	設計製図Ⅰ	4	4	4		
		建築製図Ⅰ	4	4	4		
		CAD設計製図Ⅰ		4	2		
		計画実習	2	2	2		
		(小計)		10	14	12	
	選択必修科目	設計	設計専攻A		4	2	
			設計専攻B		4	2	
			施工専攻A		4	2	
			施工専攻B		4	2	
		設備	設備専攻A		4	2	
			設備専攻B		4	2	
		(小計)		0	8	4	
		選択科目	建築概論(造形論)	2		2	
			構造力学基礎	2		2	
			福祉住環境概論(不開講)	2		2	
	(小計)		6		6		
	基 幹 科 目		建築計画Ⅰ	2		2	※
			建築計画Ⅱ		2	2	
			建築史Ⅰ	2		2	※
			建築史Ⅱ		2	2	
			建築法規Ⅰ	2		2	★
			建築法規Ⅱ		2	2	
			建築一般構造Ⅰ	2		2	★
			建築一般構造Ⅱ		2	2	
			構造力学Ⅰ	2		2	★
			構造力学Ⅱ		2	2	
情報処理論			2		2	☆	
建築施工法Ⅰ				2	2		
建築設備概論			2		2		
(小計)	14	12	26				
キャリアデザインⅠ	2	2	4	■			
企業研修			(2)				
特別講座			(4)				
1年次合計	32	36	52				

2年次	分野	科目名	週時間数		単位数		
			前期	後期			
専 門 科 目	必修科目	設計製図Ⅱ	4	4	4		
		建築製図Ⅱ	4	4	4		
		CAD設計製図Ⅱ	4		2		
		卒業制作		(4)	2		
		(小計)	12	8	12		
	選択必修科目	意匠	意匠設計Ⅰa	4		2	
			意匠設計Ⅰb	4		2	
			意匠設計Ⅰc	4		2	
			意匠設計Ⅱa		4	2	
			意匠設計Ⅱb		4	2	
		構造	構造設計Ⅰa	4		2	
			構造設計Ⅰb	4		2	
			構造設計Ⅰc	4		2	
			構造設計Ⅱa		4	2	
		管理	管理実習Ⅰa	4		2	
			管理実習Ⅰb	4		2	
			管理実習Ⅰc	4		2	
		技術	管理実習Ⅱa		4	2	
			管理実習Ⅱb		4	2	
			技術実習Ⅰa	4		2	
			技術実習Ⅰb	4		2	
			技術実習Ⅰc	4		2	
			技術実習Ⅱa		4	2	
		設備	技術実習Ⅱb		4	2	
			設備実習Ⅰa	4		2	
	設備実習Ⅰb		4		2		
	設備実習Ⅰc		4		2		
	選択科目	CAD設計製図Ⅲ		4	2		
		建築計画Ⅲ		2	2		
	(小計)	0	6	4			
	基 幹 科 目		建築環境工学	2		2	※
			建築積算		2	2	
			建築材料学Ⅰ	2		2	◎
			建築材料学Ⅱ		2	2	
建築施工法Ⅱ			2		2		
(小計)			6	4	10		
キャリアデザインⅡ	2	2	4	■			
企業研修			(2)				
特別講座			(4)				
2年次合計	32	28	40				
1、2年次総合計	64	64	92				

進級条件
1年次必修科目12単位
1年次選択必修科目4単位
1年次選択科目2単位
1年次基幹科目★※印欄の科目をいずれか必修とし その他の科目を含め
総合計34単位以上

卒業条件
2年次必修科目12単位
2年次選択必修科目10単位必修
1年次基幹科目☆印欄6単位必修
2年次基幹科目◎印欄4単位必修
1、2年次基幹科目※印の科目を8単位以上必修
■キャリアデザインⅠ又はⅡのいずれか4単位必修
その他の科目(■)を含め
総合計74単位以上

\*一部変更することがある。

## インテリアデザイン学科

1年次		科目名	週時間数		単位数
			前期	後期	
専門科目	必修科目	設計製図Ⅰ	4	4	4
		建築製図Ⅰ	4	4	4
		デザイン基礎実習	4	4	4
		インテリア概論	4	4	8
		CAD基礎実習		4	2
		(小計)	16	20	22
		選択科目	テクニカルⅠ	2	
	テクニカルⅡ	2		1	
	(小計)	4		2	
	基幹科目	建築計画Ⅰ	2		2
建築計画Ⅱ			2	2	※
建築史Ⅰ		2		2	※
建築史Ⅱ			2	2	※
建築法規Ⅰ		2		2	★
建築法規Ⅱ			2	2	★
建築一般構造Ⅰ		2		2	★
建築一般構造Ⅱ			2	2	★
構造力学Ⅰ		2		2	★
構造力学Ⅱ			2	2	★
情報処理論		2		2	☆
建築施工法Ⅰ			2	2	☆
(小計)		12	12	24	
キャリアデザインⅠ		2	2	4	■
企業研修				(2)	
特別講座				(4)	
1年次合計		34	34	52	

2年次		科目名	週時間数		単位数		
			前期	後期			
専門科目	必修科目	設計製図Ⅱ	4	4	4		
		建築製図Ⅱ	4	4	4		
		スペースデザインa	4	4	4		
		スペースデザインb	4	4	4		
		卒業制作		(4)	2		
		CAD応用実習	4	4	4		
		インテリア特論	4		4		
		(小計)	24	20	26		
		基幹科目	建築環境工学	2		2	※
			建築設備		2	2	※
建築材料学Ⅰ	2			2	★		
建築材料学Ⅱ			2	2	★		
建築施工法Ⅱ	2			2	★		
建築積算			2	2	★		
(小計)	6		6	12			
キャリアデザインⅡ			2	2	4	■	
企業研修					(2)		
特別講座					(4)		
2年次合計		32	28	42			
1、2年次総合計		66	62	94			

進級条件
1年次必修科目22単位
1年次選択科目1単位
1年次基幹科目★※印欄の科目をいずれか必修とし その他の科目を含め
総合計35単位以上

\*一部変更することがある。

卒業条件
2年次必修科目26単位
1年次基幹科目☆印欄4単位必修
2年次基幹科目★印欄の科目をいずれか必修
1、2年次基幹科目※印の科目を8単位以上必修
1、2年次基幹科目の合計22単位以上
■キャリアデザインⅠ又はⅡのいずれか4単位必修
その他の科目を含め
総合計77単位以上

## 大工技能学科

1年次		科目名	週時間数		単位数	
			前期	後期		
専門科目	必修科目	設計製図Ⅰ	4	4	4	
		建築製図Ⅰ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅰ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅱ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅲ	4	4	4	
		木構造設計製図	2	2	2	
		(小計)	22	22	22	
基幹科目	建築計画Ⅰ	2		2	※	
	建築計画Ⅱ		2	2		
	建築史Ⅰ	2		2	※	
	建築史Ⅱ		2	2		
	建築法規Ⅰ	2		2	★	
	建築法規Ⅱ		2	2		
	建築一般構造Ⅰ	2		2	★	
	建築一般構造Ⅱ		2	2		
	構造力学Ⅰ	2		2	★	
	構造力学Ⅱ		2	2		
	情報処理論	2		2	☆	
	建築施工法Ⅰ		2	2		
	(小計)	12	12	24		
キャリアデザインⅠ		2	2	4	■	
企業研修				(2)		
特別講座				(4)		
1年次合計		36	36	50		

2年次		科目名	週時間数		単位数	
			前期	後期		
専門科目	必修科目	設計製図Ⅱ	4	4	4	
		建築製図Ⅱ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅳ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅴ	4	4	4	
		建築技能実習Ⅵ	4	4	4	
		卒業制作		(4)	2	
		(小計)	20	20	22	
	選択科目	CAD設計製図Ⅰ	4		2	★
		CAD設計製図Ⅱ		4	2	
		(小計)	4	4	4	
基幹科目	建築環境工学	2		2	※	
	建築設備		2	2		
	建築材料学Ⅰ	2		2	★	
	建築材料学Ⅱ		2	2		
	建築施工法Ⅱ	2		2	★	
	建築積算		2	2		
	(小計)	6	6	12		
キャリアデザインⅡ		2	2	4	■	
企業研修				(2)		
特別講座				(4)		
2年次合計		32	32	42		
1、2年次総合計		68	68	92		

進級条件
1年次必修科目 2 2 単位
1年次基幹科目★※印欄の科目をいずれか必修とし その他の科目を含め
総合計 3 8 単位以上

\*一部変更することがある。

卒業条件
2年次必修科目 2 2 単位
1年次基幹科目☆印欄 4 単位必修
2年次基幹科目及び選択科目の★印欄の科目をいずれか必修
1、2年次基幹科目※印の科目を 8 単位以上必修
1、2年次基幹科目の合計 2 2 単位以上
■キャリアデザインⅠ又はⅡのいずれか 4 単位必修
その他の科目を含め
総合計 7 4 単位以上

## 建築設計学科

1年次	科目名	週時間数		単位数		
		前期	後期			
専 門 科 目	必修科目	設計製図Ⅰ	6	6	6	
		建築製図Ⅰ	4	4	4	
		CAD設計製図Ⅰ		4	2	
		設計実習Ⅰ	4	4	4	
		(小計)	14	18	16	
	選択科目	構造力学基礎	2		2	
		図学	2		2	
		福祉住環境概論(不開講)	2		2	
		意匠設計特論		2	2	
		構造設計特論		2	2	
		建築概論		2	2	
		(小計)	6	6	12	
	基 幹 科 目	建築計画Ⅰ	2		2	※
		建築計画Ⅱ		2	2	
		建築史Ⅰ	2		2	※
		建築史Ⅱ		2	2	
		建築法規Ⅰ	2		2	★
		建築法規Ⅱ		2	2	
		建築一般構造Ⅰ	2		2	★
建築一般構造Ⅱ			2	2		
構造力学Ⅰ		2		2	★	
構造力学Ⅱ			2	2		
情報処理論		2		2	☆	
建築施工法Ⅰ			2	2		
(小計)	12	12	24			
キャリアデザインⅠ	2	2	4	■		
企業研修			(2)			
特別講座			(4)			
1年次合計	34	38	56			

2年次	分野	科目名	週時間数		単位数		
			前期	後期			
専 門 科 目	必修科目	設計製図Ⅱ	6	6	6		
		建築製図Ⅱ	4	4	4		
		CAD設計製図Ⅱ	4		2		
		設計実習Ⅱ	4		2		
		卒業制作		(4)	2		
		(小計)	18	10	16		
	選択必修科目	意匠設計	意匠設計Ⅰ	4		2	
			意匠設計Ⅱ a		4	2	
			意匠設計Ⅱ b		4	2	
		構造設計	構造設計Ⅰ	4		2	
			構造設計Ⅱ a		4	2	
			構造設計Ⅱ b		4	2	
	(小計)	4	8	6			
	選択科目	CAD設計製図Ⅲ		4	2		
		建築計画Ⅲ		2	2		
		建築構造学	2		2		
		建築士試験講座Ⅰ	2		2		
		建築士試験講座Ⅱ		2	2		
	(小計)	4	8	10			
	基 幹 科 目	建築環境工学	2		2	※	
		建築設備		2	2		
		建築材料学Ⅰ	2		2	★	
		建築材料学Ⅱ		2	2		
		建築施工法Ⅱ	2		2	★	
建築積算			2	2			
(小計)		6	6	12			
キャリアデザインⅡ	2	2	4	■			
企業研修			(2)				
特別講座			(4)				
2年次合計	34	34	48				
1、2年次総合計	68	72	104				

進級条件
1年次必修科目16単位
1年次基幹科目★※印欄の科目をいずれか必修とし その他の科目を含め
総合計40単位以上

\*一部変更することがある。

卒業条件
2年次必修科目16単位
2年次選択必修科目6単位必修
1年次基幹科目☆印欄4単位必修
2年次基幹科目★※印欄科目をいずれか必修
1、2年次基幹科目※印の科目を8単位以上必修
1、2年次基幹科目の合計22単位以上
■キャリアデザインⅠ又はⅡのいずれか4単位必修
その他の科目を含め
総合計80単位以上

(II部) 建築学科

1年次	科目名	週時間数		単位数		
		前期	後期			
専 門 科 目	必 修 科 目	設計製図Ⅰ	4	4	4	
		構造力学基礎Ⅰ	2		2	
		構造力学基礎Ⅱ		2	2	
		プランニング基礎Ⅰ	2		2	
		プランニング基礎Ⅱ		2	2	
		(小計)	8	8	12	
	※ 選 択 科 目	パース講座	2		2	
		CAD基礎講座	2		2	
		木構造特論	2		2	
		施工技術基礎講座	2		2	
		(小計)	8		8	
	基 幹 科 目	1 群	建築計画Ⅰ	2		2
			建築計画Ⅱ		2	2
			建築史Ⅰ	2		2
建築史Ⅱ				2	2	
建築法規Ⅰ			2		2	
建築法規Ⅱ				2	2	
建築一般構造Ⅰ			2		2	
建築一般構造Ⅱ				2	2	
構造力学Ⅰ			2		2	
構造力学Ⅱ				2	2	
建築施工法Ⅰ				2	2	
情報処理論			2		2	
2 群		建築基礎ゼミⅠa	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅠb	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅠc	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅠd	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅠe	1	1	1	
		(小計)	17	17	29	
企業研修				(2)		
特別講座				(4)		
1年次合計		33	25	49		

2年次	科目名	週時間数		単位数		
		前期	後期			
専 門 科 目	必 修 科 目	設計製図Ⅱ	4	4	4	
		CAD設計製図Ⅰ	4		2	
		CAD設計製図Ⅱ		4	2	
		(小計)	8	8	8	
	選 択 必 修 科 目	プランニングⅠ	4		4	
		プランニングⅡ		4	4	
		構造特論Ⅰ	2		2	
		構造特論Ⅱ		2	2	
		卒業制作		(4)	2	
		(小計)	6	6	14	
	※ 選 択 科 目	施工管理基礎講座	2		2	
		建築士講座Ⅰ	2		2	
		建築士講座Ⅱ	2		2	
		製図基礎Ⅰ	2		2	
		製図基礎Ⅱ	2		2	
		(小計)	10		10	
	基 幹 科 目	1 群	建築環境工学	2		2
			建築設備		2	2
			建築材料学Ⅰ	2		2
			建築材料学Ⅱ		2	2
			建築施工法Ⅱ	2		2
			建築積算		2	2
2 群		建築基礎ゼミⅡa	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅡb	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅡc	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅡd	1	1	1	
		建築基礎ゼミⅡe	1	1	1	
		(小計)	11	11	17	
企業研修				(2)		
特別講座				(4)		
2年次合計		35	25	49		
1、2年次総合計		68	50	98		

※表中の「選択科目」は前期に時間が記されているが、長期休暇期間及び通年のいずれかの土曜日等を利用し単位取得する。

進級条件
1年次必修科目12単位 その他の科目を含め
総合計24単位以上

\*一部変更することがある。

卒業条件
2年次必修科目8単位 2年次選択必修科目6単位必修 1、2年次基幹科目46単位必修 その他の科目を含め
総合計86単位以上

## 建築士専科

1年次	科目	週時間数		単位数
		前期	後期	
必修科目	建築計画Ⅰ	2		2
	建築計画Ⅱ	4		4
	建築一般構造Ⅰ	2		2
	建築一般構造Ⅱ	4		4
	建築法規Ⅰ	2		2
	建築法規Ⅱ	4		4
	建築施工Ⅰ	2		2
	建築施工Ⅱ	4		4
	構造力学・建築材料	4		4
	学科特論	6		6
	キャリアデザイン	2		2
	建築設計製図		12	6
	ビジネス講座		2	2
	(小計)	36	14	44
選択科目	特別講義（学外研修）		2	2
	建築デザイン講座		2	2
	建築積算講座		2	2
	2級建築施工管理技士学科講座		2	2
	危険物取扱講座		2	2
	(小計)	0	10	10
総合計	36	24	54	

卒業条件
必修科目 4 4 単位
選択科目 6 単位以上必修
総合計 5 0 単位以上

\*一部変更することがある。

## 時間割

### ロボット・機械学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	材料力学Ⅱ	加工技術	—	基礎製図	コンピュータ演習
2時限	11:05~12:35	流体力学	ソフトウェア演習	キャリアデザイン		テクニカルイラスト
3時限	13:20~14:50	CAD実習Ⅰ	制作実習Ⅰ	制作実習Ⅰ	電子回路	特別講義 (不定期)
4時限	15:05~16:35				要素設計	

### I部建築学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	建築史Ⅱ	—	CAD設計製図	設計プロフェッショナル基礎Ⅰ	設計製図Ⅰ
2時限	11:05~12:35	建築計画Ⅱ	建築法規Ⅱ			
3時限	13:20~14:50	建築一般構造Ⅱ	建築施工法Ⅰ	計画実習Ⅱ	設計プロフェッショナル基礎Ⅱ	建築製図Ⅰ
4時限	15:05~16:35	—	キャリアデザイン	構造力学Ⅱ		
5時限	16:45~18:15	—	2級施工管理技士 対策講座	建築士対策講座※	建築士対策講座※	—

※二級建築士受験資格者対象 (前期のみ)

### インテリアデザイン学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	テクニカルⅠ	建築製図Ⅰ	—	インテリア概論	デザイン基礎演習
2時限	11:05~12:35	テクニカルⅡ	—	建築法規Ⅰ		
3時限	13:20~14:50	設計製図Ⅰ	情報処理論	構造力学Ⅰ	建築計画Ⅰ	—
4時限	15:05~16:35		キャリアデザイン	建築一般構造Ⅰ	建築史Ⅰ	—
5時限	16:45~18:15	キャリアデザイン	2級施工管理技士 対策講座	建築士対策講座※	建築士対策講座※	—

※二級建築士受験資格者対象 (前期のみ)

### 大工技能学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	木構造設計製図Ⅰ	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ	建築法規Ⅰ
2時限	11:05~12:35				構造力学Ⅰ	情報処理論
3時限	13:20~14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	建築製図Ⅰ	建築史Ⅰ	キャリアデザイン
4時限	15:05~16:35				建築一般構造Ⅰ	—
5時限	16:45~18:15	キャリアデザイン	2級施工管理技士 対策講座	建築士対策講座※	建築士対策講座※	—

※二級建築士受験資格者対象 (前期のみ)

### 建築設計学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	建築法規Ⅰ	—	—	図学	設計実習Ⅰ
2時限	11:05~12:35	建築史Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築一般構造Ⅰ	構造力学Ⅰ	
3時限	13:20~14:50	情報処理論		建築計画Ⅰ	建築製図Ⅰ	特別講義 (不定期)
4時限	15:05~16:35			構造力学演習	—	
5時限	16:45~18:15	—	キャリアデザイン	—	—	

### Ⅱ部建築学科 1年次時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	18:00~19:45 (授業開始時から20分間は課題研究時間)	建築施工法Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	構造力学基礎Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅱ
2時限	20:00~21:45 (授業終了前から20分間は課題研究時間)	建築法規Ⅱ	建築史Ⅱ	構造力学Ⅱ		プランニング基礎

\*グレーの授業はオンライン・登校選択制授業

### 建築士専科 時間割 (例)

時限	時間	月	火	水	木	金
1時限	09:20~10:50	構造力学/ 建築材料	建築一般構造Ⅰ	建築施工Ⅰ	建築計画Ⅰ	キャリアデザイン
2時限	11:05~12:35					建築法規Ⅰ
3時限	13:20~14:50	課題演習	建築一般構造Ⅱ	建築施工Ⅱ	建築計画Ⅱ	建築法規Ⅱ
4時限	15:05~16:35		自習	自習	自習	自習
5時限	16:45~18:15					